

# hp StorageWorks SDLTテープドライブ (外付型)



© Hewlett-Packard Company, 2002  
© 日本ヒューレット・パッカード株式会社, 2002

Hewlett-Packard Companyは、本書についていかなる保証（商品性および特定の目的のための適合性に関する黙示の保証を含む）も与えるものではありません。Hewlett-Packard Companyは、本書中の誤りに対して、また本書の供給、機能または使用に関連して生じた付随的損害、派生的損害または間接的損害を含めいかなる損害についても、責任を負いかねますのでご了承ください。

本書には、著作権によって保護されている機密情報が掲載されています。本書のいかなる部分も、Hewlett-Packard の事前の書面による承諾なしに複製、複製、あるいは他の言語に翻訳することはできません。本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。

本書に掲載されている会社名、製品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。

本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書中の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対して、責任を負いかねますのでご了承ください。本書の内容は、そのままの状態で開催されるもので、いかなる保証も含みません。本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。Hewlett-Packard Company製品に対する保証については、当該製品に付属の限定保証書に記載されています。本書のいかなる内容も、新たな保証を追加するものではありません。

本製品は、日本国内で使用するための仕様になっており、日本国外で使用される場合は、仕様の変更を必要とすることがあります。

本書に掲載されている製品情報には、日本国内で販売されていないものも含まれている場合があります。

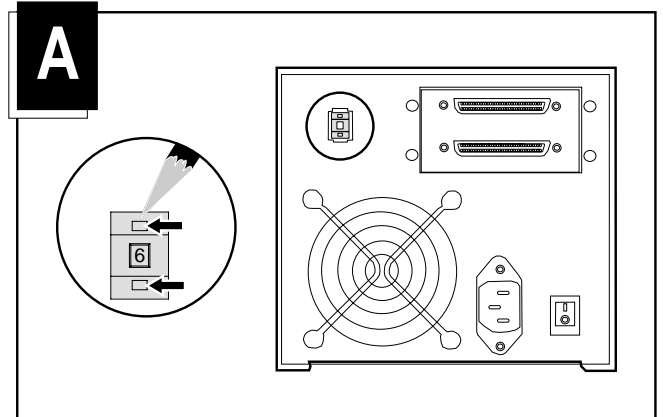
SDLTテープドライブ（外付型）  
インストレーション インストラクション  
第2版（2002年10月）  
製品番号：201414-193



201414-193

HP SDLTテープドライブには、Wide-Ultra SCSIコントローラまたはそれ以上のコントローラが必要です。

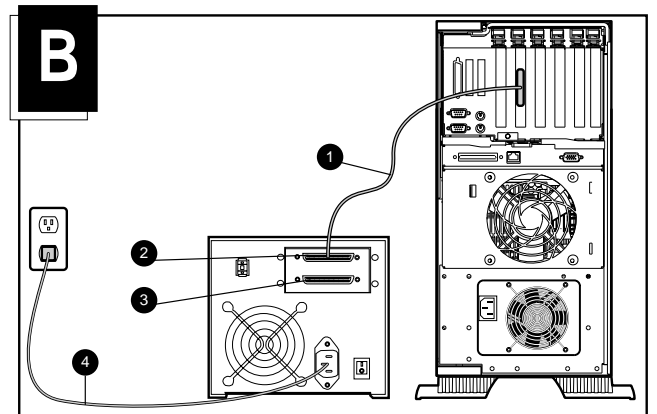
## 手順1 SCSI IDの設定（図A）



同一のSCSIバス上では、SCSIデバイスごとに、固有のSCSI IDを割り当てなければなりません。HPテープドライブのデフォルトのSCSI IDは6です。SCSI IDを変更する必要がある場合は、テープドライブの背面にある数字表示の上または下のボタンを押して、希望の数字を設定します。

**注：** SCSI ID 7はSCSIコントローラ用に予約されています。同一SCSIバス内で2枚のSCSIコントローラを同時に使用する場合は、SCSI ID 6と7が予約されています。

## 手順2 ケーブルの接続（図B）



1. コンピュータ本体およびすべての周辺装置の電源を切ります。
2. SCSI信号ケーブル①を、SDLTドライブのリアパネルにあるSCSIコネクタ②に接続した後、コンピュータの外部SCSI-2ポートに接続します。ご使用のコンピュータのSCSI接続に適したSCSIケーブルを使用してください。6フィート（1.8m）のケーブルが2本同梱されています。
3. ターミネータ（図には示されていません）を、SCSIコネクタ③に取り付けます。

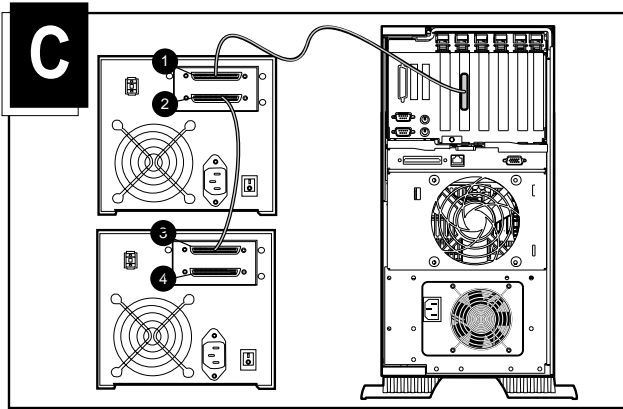
- テープドライブのAC電源コード④をドライブに接続してから、もう一方の端をアース付きコンセントに接続します。



**警告:** 感電や装置の損傷を防止するために、電源コードのアース付きプラグは無効にしないでください。この装置はコンセントに接続し、アースして使用するよう設計されています。アース付きプラグは、安全上重要な機能です。

- すべての周辺装置とコンピュータの電源を入れます。

## デージーチェーン接続 - オプション構成 (図C)



同一のSCSIチャネルに、同時に2台のSDLTテープドライブを接続することができます。1台目のドライブは6フィート(1.8m)のケーブルを使用して接続し、追加のテープドライブは3フィート(0.9m)のケーブルを使用してデージーチェーン接続します。

**注:** 同じSCSIコントローラに、ドライブを3台以上接続しないでください。ただし、低電圧ディファレンシャル(LVD)コントローラを使用する場合は、1枚のコントローラに3台以上のドライブを接続することも可能です。ケーブル構成については、LVDコントローラのマニュアルを参照してください。

- 1台目のドライブのSCSIコネクタ①にターミネータが取り付けられている場合、ターミネータを取り外します。
- 1台目のドライブのSCSIコネクタ②と2台目のドライブのSCSIコネクタ③をSCSIケーブルで接続します。
- 2台目のドライブのSCSIコネクタ④にターミネータ(図には示されていません)を取り付けます。
- すべての周辺装置とコンピュータの電源を入れます。

以上でインストールは完了です。テープドライブの詳細については、テープドライブに同梱されているHP StorageWorks SDLTドライブのリファレンスガイドを参照してください。